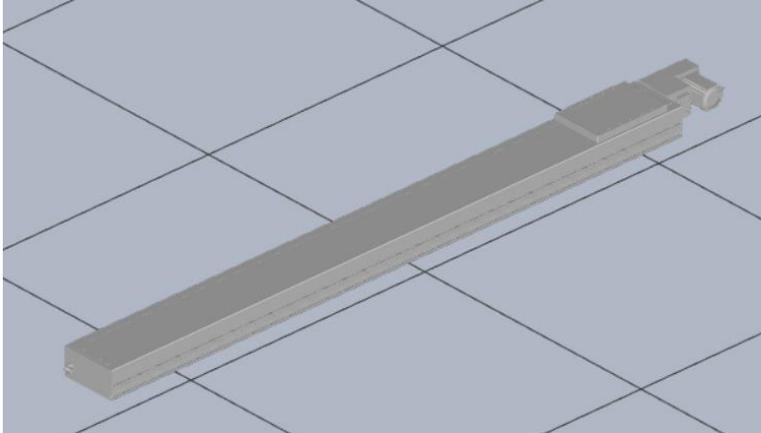
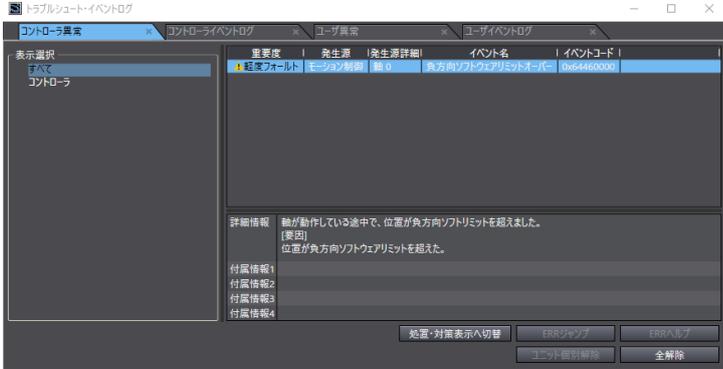


3D シミュレーション サンプルプログラム No.01	電動アクチュエータ
-----------------------------------	------------------

機能概要	運転準備、原点復帰動作、ジョグ運転、デモンストレーション動作を行います。	
3D 表示	 <p>CAD データ: CKD 株式会社 ECV-22-40200-RP8XNNNN CAD データは、オムロンにて編集のうえ使用しています。編集方法は「Sysmac Studio 3D シミュレーション機能 オペレーションマニュアル」(SBCA-482)を参照ください。</p>	
ファイル名	CKD_ECV_22_40200_RP8XNNNN_Slider.smc2	
対象形式	Sysmac Studio (64bit 版)	形 SYSMAC-SE2□□□ Ver.1.40 以上
	Sysmac Studio 3D シミュレーション オプション	形 SYSMAC-SA4□□L-64
使用言語	ラダー言語	
使用機材	シミュレーションで使用するモータ機構は、仮想軸を使用しています。	
機能説明	<ul style="list-style-type: none"> ・「Move_Home(BOOL)」の立ち上がり時、スライダを原点に移動させます。 ・「Move_Middle(BOOL)」の立ち上がり時、スライダを中間地点に移動させます。 ・「Move_Edge(BOOL)」の立ち上がり時、スライダを末端に移動させます。 ・「Move_Stop(BOOL)」の立ち上がり時、スライダを停止させます。 	
Sysmac Studio で用意されてい るメカニカル機 構の種類	直動機構 1 軸	
使用上の 注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本サンプルプログラムは、3D シミュレーション専用です。実機では使用しないでください。 ・ CKD 株式会社は部品を組合わせての販売は実施しておりません。また、部品を組合わせた場合の品質・正確性・機能・安全性・信頼性等は一切保証いたしません。 	
制限事項 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本サンプルプログラムには、異常処理が含まれていません。異常発生時は、メニューバーより[ツール] - [トラブルシュート、イベントログ]を選択し、異常の[全解除]を実行してください。 	

使用例

1. 「原点移動開始信号」を用いてスライダを原点に移動させます。

=====

(C)Copyright OMRON Corporation 2022 All Rights Reserved.

=====

[ENG] Moving to the home position: The slider moves to the home position.
 [JPN] 原点移動運転：スライダを原点に移動します。

Variable: Move_Home
 [ENG] The signal triggers moving to the home position. Assigning 0 to the target position and TRUE to the variable of the start slider signal while the signal rises will shift the slider to the home position.
 [JPN] 原点移動開始指示信号。立ち上がり時、目標位置に0をセットし、動作開始の変数をTRUEにすることで、スライダを原点に移動します。

Variable: Move_Middle
 [ENG] The signal triggers moving to the halfway point. Assigning 1000 to the target position and TRUE to the variable of the start slider signal while the signal rises will shift the slider to the halfway point.
 [JPN] 中間地点移動開始指示信号。立ち上がり時、目標位置に1000をセットし、動作開始の変数をTRUEにすることで、スライダを中間地点に移動します。

Variable: Move_Edge
 [ENG] The signal triggers moving to the end. Assigning 2000 to the target position and TRUE to the variable of the start slider signal while the signal rises will shift the slider to the end.
 [JPN] 末端移動開始指示信号。立ち上がり時、目標位置に2000をセットし、動作開始の変数をTRUEにすることで、スライダを末端に移動します。

Variable: Target_Position
 [ENG] Target position of the slider (mm).
 [JPN] スライダ目標位置(mm)。

Variable: Slide_Start
 [ENG] Variable triggers the slider to move. Assigning TRUE operates the slider.
 [JPN] スライダの動作開始に対応する変数です。TRUEにするとスライダが動作します。

2. 「中間地点移動開始信号」を用いてスライダを中間地点に移動させます。

[ENG] Moving to the halfway point: The slider moves to the halfway point.
 [JPN] 中間地点移動運転：スライダを中間地点に移動します。

3. 「末端移動開始信号」を用いてスライダを末端に移動させます。

[ENG] Moving to the end: The slider moves to the end.
 [JPN] 末端移動運転：スライダを末端に移動します。

4. 「スライダ動作停止信号」を用いてスライダを停止させます。

[ENG] Stop positioning: The slider stops.
 [JPN] 位置決め停止：スライダを停止させます。

Variable: Move_Stop
 [ENG] Stop positioning signal: The signal stops the slider.
 [JPN] 位置決め停止信号：立ち上がり時、スライダを停止させます。

(補足)

3D 動作を確認するときは、メニューバーより[表示]—[3D 表示画面]を選択してください。

「3D 表示画面」上で、動作確認ができます。

関連マニュアル

「Sysmac Studio Version 1 オペレーションマニュアル」(SBCA-470)

「Sysmac Studio 3D シミュレーション機能 オペレーションマニュアル」(SBCA-482)

■変数テーブル

【INPUT】入力変数

名称	変数名	データ型	初期値	有効範囲	説明
原点移動開始信号	Move_Home	BOOL		TRUE/FALSE	立ち上がり時、目標位置に 0 をセットし、動作開始の変数を TRUE にすることで、スライダを原点に移動させます。
中間地点移動開始信号	Move_Middle	BOOL		TRUE/FALSE	立ち上がり時、目標位置に 1000 をセットし、動作開始の変数を TRUE にすることで、スライダを中間地点に移動させます。
末端移動開始信号	Move_Edge	BOOL		TRUE/FALSE	立ち上がり時、目標位置に 2000 をセットし、動作開始の変数を TRUE にすることで、スライダを末端に移動させます。
スライダ動作停止信号	Move_Stop	BOOL		TRUE/FALSE	立ち上がり時、スライダを停止させます。

【OUTPUT】出力変数

名称	変数名	データ型	有効範囲	説明

■バージョンアップ履歴

バージョン	日付	内容
1.00	2022.03	新規作成

■お願い

本書は 3D シミュレーション専用サンプルプログラムの機能を説明した資料です。
 ユニットやコンボの使用上の制限事項、組み合わせによる制約事項などについては記載されていません。
 ご使用にあたりましては、必ず製品のユーザーズマニュアルをお読みいただきますようお願い申し上げます。

■著作権・商標

本資料の内容の一部または全部を無断で複写、複製、転載することを禁じます。
 本資料の内容に関しては、改良のため予告なしに仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。
 スクリーンショットはマイクロソフトの許可を得て使用しています。
 iCAD データは CKD 株式会社の許可を得て使用しています。
 CAD データに含まれる一切の情報の著作権は CKD 株式会社または CKD 株式会社の取り扱いメーカーに帰属します。